

## 会報100号を迎えて

1班 岡田康夫

2003年3月27日設立総会が開催され、Uji 健歩会がスタート、以来月例ウォーキングを通して会員相互の親睦を深めながら、ウォーキングリーダーとしての研鑽を重ねて、各自が自己の向上を目指して精進して来ました。

その中であって2007年5月、会創立5周年を迎えての記念事業を、会員各位に周知することなどを目的に、黒澤元会長のご尽力で「会報第1号」が発行されました。

以来、ほぼ毎月編集担当者のご尽力で見やすく充実した内容のものが作られて来ました。原稿集めから枠組み・校正他、担当者のご苦労とご尽力に敬意を表します。

## 会報100号に寄せて

1班 内立元昭文

先ずは、毎回の会報作成に携わっておられます事務局員等の皆様方のご苦労に対して感謝の言葉を述べたいと思います、有難うございます。(毎回の苦労が滲んでいます) 毎回の編集に当たり色々と丁寧に、分かりやすく作成されて、会の方はどれ程に恵まれているか、会報の無い時分には、班別に書類を作成して班員に配布する、または電話による連絡網を常に活用していました。

朝、昼、晩と電話しても通じない、一週間ぐらい経ってようやく連絡がとれた時など腹の底からホットした気持になった記憶があります。

現在は、報告書等を基に作成されて表現等落ち度もなく満点の出来であると思います。議事録は項目だけでよいが、報告書はその結果を会員に適切に伝えることが目的であると念じています。文の一行の思いは計り知れない重みがあります。

会員の苦労、喜び、健歩会の姿を表現しています。会報の綴りを1号からめくると、今までの体験等について記録映画を見るような、その時の情景が脳裏に浮かびます。

会員の皆さん、これからは各個人が自己責任を十分に発揮されることが、会報作成に携わっておられる方へのご苦労に対して報いることであると思います。

## 会報100号記念おめでとうございます

1班 内立元正子

毎月の会報作成に従事されている方へ、「いつも忙しい中、毎月立派な会報を作成して頂き有難うございます、本当にご苦労様です」。

私も健歩会を通じて色々な方と出会い、元気に歩けることを幸せに感じています。会の予定表も早く分かり、自分の予定も立てやすく有りがたく思っています。

これからも「人のため、困った人を見かけたら、ボランティア精神で声かけして頑張っていきたいと思っています」。今後ともよろしく願いいたします。